

# 福岡県の 世界遺産

福岡県には、世界遺産（世界中のみんなで大切にしていくべき宝物）として登録された遺産が2つあるんだよ。  
実際に行ったりして、遺産について調べてみよう。



## 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群

沖ノ島には、古墳時代から平安時代はじめにかけての約500年もの間、航海の安全を祈って行われた古代のまつり（祭祀）の様子を伝える遺跡が残されているんだ。  
沖ノ島を神聖なものとする伝統が古代から現代まで続いているこの遺産群は、世界的にも貴重な存在として、2017年7月に世界遺産に登録されたんだ。



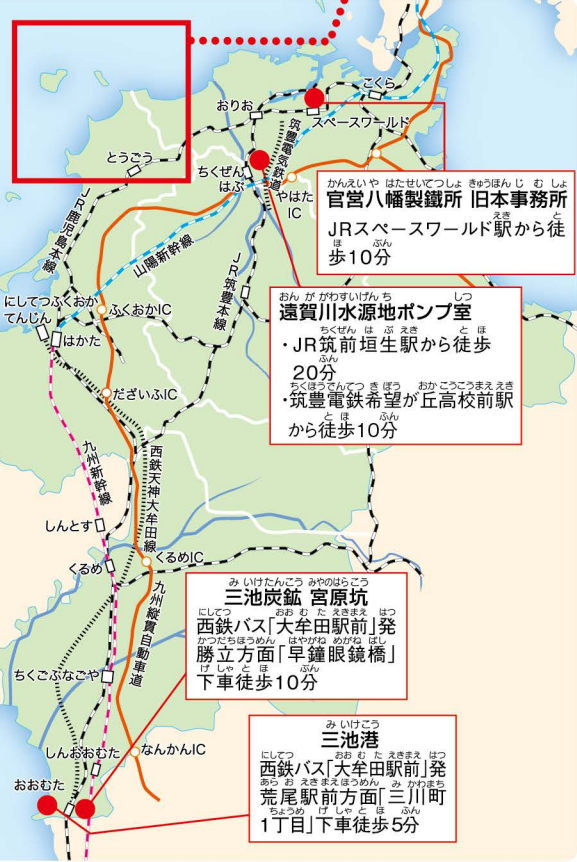
行くことのできない沖ノ島を、はるか遠くから拝むための場所

沖ノ島でまつりを行った古代の豪族がつくった古墳（お墓）

## 明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業

江戸時代の終わりから明治時代にかけて、日本は、西洋の技術や機械を取り入れて、約50年という短期間に、驚くべきスピードで産業を発展させたんだ。

「明治日本の産業革命遺産」は、日本の産業革命の大きな力となった重工業の遺産として、2015年7月に世界遺産に登録されたよ。



官営八幡製鐵所 旧本事務所  
1899年に建てられ、製鐵所の中心的な役割を果たした初代本事務所



遠賀川水源地ポンプ室  
1910年以来、現在も動き続けている製鐵所の送水施設



三池炭鉱 宮原坑  
重工業の燃料となる石炭を産出し、日本の近代化を支えた主力炭鉱



三池港  
三池炭鉱で産出された石炭を運び出すためにつくり、現在も産業港として使われている

※官営八幡製鐵所 旧本事務所、遠賀川水源地ポンプ室は非公開施設です。眺望スペースから施設の外観を見学することができます。

